

温泉療法による健康増進効果について、生活習慣病（高血圧、脂質異常症、糖尿病・肥満、高尿酸血症）、フレイル、変形性膝関節症研究の追加可能性調査

眞喜志まり
慶應義塾大学・医学部・特任講師

研究要旨

本研究班では令和6年度から生活習慣病・ロコモティブシンドロームに対する温泉療法の有効性をシステマティックレビューで検証している。システマティックレビューの文献検索は令和6年度に実施したが、2年が経過する現在、新しく関連する研究が報告されているかを確認することを目的として再検索を実施し、関連する可能性がある研究の出版状況調査を試みる。

A. 研究目的

本研究班では、温泉療法による健康増進効果について、生活習慣病（高血圧、脂質異常症、糖尿病・肥満、高尿酸血症）、フレイル、変形性膝関節症について、それぞれ包括的に研究情報を収集・評価する、システマティックレビュー（以下、SR）を実施している。SRを実施するための文献検索は各疾患とも2024年に検索を実施した。その後、新たに関連する可能性がある研究が報告されているかを確認することを目的とする。

B. 研究方法

2024年に実施したそれぞれのSRについて、それぞれ前回検索実施日以降に出版された研究をMELINE (Ovid) で同じ検索戦略を適用し検索する。検索実施日以降の指定については、McGill Librariesのガイド(1)で案内されている検索フィールドを使用する。具体的には、「.dt, ez, da. (Create Date, Entrez date; MeSH date)」を使用する。更新検索は2026年4月14日から4月15日の間に実施する。

C. 研究結果

1. 高血圧

高血圧については、2024年4月以降10件の論文がヒットした。

2. 脂質異常症

脂質異常症については、2024年8月以降4件の論文がヒットした。

3. 糖尿病・肥満

糖尿病、肥満については、それぞれ2024年6月以降21件、2024年7月以降21件の論文がヒットした。

4. 高尿酸血症

高尿酸血症については、2024年8月位以降発表された論文はなかった（ヒット数0件）。

5. フレイル

フレイルについては、2024年8月以降5件の論文がヒットした。

6. 変形性膝関節症

変形性膝関節症については、2024年8月以降27件の論文がヒットした。

D. 考察

高血圧の検索でヒットした文献の中には、Single-Blind Method で実施された研究や hot arm baths の効果を調査した研究が含まれていた。糖尿病の検索でヒットした文献の中には、温水または冷水を使用した有酸素運動の効果を調査した研究が含まれていた。

（高尿酸血症、フレイル、変形性膝関節症については、2026年4月15日現在、令和6年度のSRが未公表のため考察を控える）

E. 結論

システマティックレビューの実施のガイドダンスであるCochrane Handbookでは、新たな研究が完了するにつれ、レビューの結果は古くなり、意思決定者に対して誤解を招く可能性があること、実施したレビューについて更新の必要があるかどうか定期的に評価が必要であることについて言及がある。

本研究では、令和6年度に実施した生活習慣病およびロコモティブシンドロームに対する温泉療法の効果についてのSR以降に出版された研究の出版状況調査を行った。高尿酸血症以外のテーマについて、そのトピックに関連する新しい知見が追加で報告されている可能性が示唆された。しかし、今回検索

された研究が、それぞれのSRにおいて組入となること、レビューの結果に大きく影響を与

える可能性があるかについては、検証していない。

参考文献

1. McGill Libraries. MCGILL LIBRARIES [Internet]. [cited 2026 Apr 15]. Updating the database searches. Available from: <https://libraryguides.mcgill.ca/knowledge-syntheses/updating>

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他